

# NEWS RELEASE

2023年3月31日

## 農業分野におけるオープン API 整備への対応について

三菱マヒンドラ農機株式会社(本社：島根県松江市、CEO 取締役社長：齋藤徹)は、MIT サービスにて取得した農機データを他社の営農管理システムでも利用できるよう、2023年3月31日より MIT のオープン API 連携を開始します。

当社は 2017 年より MIT サービスを開始し、農作業データの取得や異常通知機能等により、多くのお客様の効率的な生産と安心・安全な作業をサポートしてきました。昨今、様々なスマート農業技術の実用化や生産現場への導入が進むに伴い、異なる機器・システムでメーカーの垣根を越えてデータを連携し、一元的に管理・分析することで、経営改善に活かしたいというニーズが高まっています。オープン API 連携を行うことにより、MIT サービスが取得しているデータを様々な営農管理システムで利用できるようになり、お使いの農機メーカーを問わずデータの一元化が可能になります。

### 【オープン API 連携機能の利用対象事業者】

- ・日本国内にて営農支援サービスを提供している法人・組織。

### 【オープン API 連携機能の提供条件】

- ・安全なデータ連携のため、セキュリティについて当社が要求する事項を確認し、遵守するとともに、本 API の使用許諾にあたって当社が定める規約その他の契約を当社と締結すること。
- ・API 利用事業者が農業データ連携基盤（WAGRI）の登録利用者であること。
- ・API 利用事業者提供サービスに MIT サービスの利用者が存在していること。
- ・API 利用事業者は顧客データを第三者に開示しないこと。
- ・API 利用事業者提供サービスの利用者が MIT のデータを API 利用事業者提供サービスの中で自己利用すること。
- ・API 連携機能の利用料金は無償。但し、WAGRI 利用費用は API 利用事業者で負担すること。

### 【MIT サービス紹介ページ】

<https://www.mam.co.jp/links/mit.html>

### 【オープン API 連携機能利用の申込・お問い合わせ先】

MIT サポートセンター：0120-937-665

メールフォームからのお問い合わせ

[https://www.mam.co.jp/contact/mail\\_form7/](https://www.mam.co.jp/contact/mail_form7/)

※事業者から当社へ直接利用申込をお願いいたします。

■ご参考：農林水産省ホームページ

- ・オープン API 整備に向けて

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/openapi.html>

- ・農機 API 共通化コンソーシアムについて

<https://www.naro.affrc.go.jp/org/brain/iam/API/index.html>

- ・農業データ連携基盤協議会（WAGRI）について

<https://wagri.naro.go.jp/>

以上